

情報公開文書

1. 研究課題名

特発性肺線維症急性増悪に対する各種治療の有効性：過去起点コホート研究

2. 研究の目的

特発性肺線維症急性増悪と診断され、入院加療を受けられた患者さんを対象に、各種治療方法の違いが予後にどのように影響するかを明らかにすることを目的とした研究です。

3. 研究期間

承認日より 2021 年 8 月 31 日まで

4. 調査期間

2005 年 1 月 1 日から現在までに一般社団法人 健康・医療・教育情報評価推進機構(Health, Clinic, and Education Information Evaluation Institute; HCEI) の連携する病院において、特発性肺線維症で入院となった方。

5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

実施責任者

山本 洋介 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野

研究主担当者・プロトコール制作責任者

阿南 圭祐 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野

共同研究者

片岡 裕貴 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野

6. 研究の方法

・対象となる患者様

上記期間中に、HCEI の連携する病院において、特発性肺線維症で入院となった方。

・利用または提供する資料・情報の項目

情報：病歴、治療歴、各種検査結果、転帰 等

・研究に用いる資料・情報の利用目的・利用方法

電子カルテから患者さんの年齢、性別、入院時の検査結果、治療方法、予後データをとして使用させていただき、各種治療と予後の関係を調査します。

7. 個人情報の取り扱い

HCEI から提供を受ける臨床情報は匿名化され、氏名や住所などの個人情報は削除されています。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も個人情報は利用しません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野

研究主担当者：阿南 圭祐

住所：京都市左京区吉田近衛町

電話：075-753-4646

FAX：075-753-4644

担当部署：京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

電話：075-753-9301

E-mail: kikaku06@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

9. 備考

本研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けています。

以上